（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年十一月二十六日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千二百六十號　A（一）

臺灣昌新報夕刊

十一月二十五日
夕刊第二部一部定價
編輯兼發行人　佐々木　喜
發行所　臺灣日日新報社
臺北市榮町一丁目一番地（電話五一八五）
基隆支局（電話一〇〇）
臺中市綠町二丁目（電話一〇）
臺南支局（電話一八）
花蓮港支局（電話一〇）
大阪市西區阿波座堀通一丁目（ユタカビル・イング内）
大阪支局（電話一）
東京市麹町區有樂町一丁目（東京日日新聞社ビル内）
東京支局（電話）

今次作戰の意義と事變將來への決意

總司令部
情報部長談

【漢口二十四日發同盟】南支占領に際し支那派遣軍總司令部で發表した二十四日發左の情報部長談を左に掲ぐ▲今次作戰の意義と前途の將來に對する決意を表明した

抑々今次の作戰は國府軍が編成されて以來初めての大規模の作戰であつてその戰果は大なる教訓と經驗とをわが軍に與へたことは內外の夙に知悉する處である最大の意義は重慶に殘されたる最後の戰略據點に對する封鎖を嚴重ならしめ敵をして內外との連絡を全く斷たしめたことである

南支方面に於ける敵の主力は今次の作戰に於て殆ど潰滅的打撃を與へられたのであるが敵は未だ廣東、廣西兩省に於て相當の兵力を有し且つ廣東省の東北部、廣西省の西南部に於ては地形を利用して相當の抵抗を繼續するものと豫想せられる

今次作戰の目的は南支に於ける敵の主力を撃滅し南支に於ける敵の策源地を覆滅するにあつたのであるが敵は今次の作戰に於て廣東、廣州灣、欽州灣、北海、海口、三亞等の港灣を利用して多數の軍需品を搬入し又は搬出したのであつて今次作戰の目的は一應達成されたものと認めらるるも敵は尙廣東、廣西兩省に於ける鐵道、道路、港灣、都市等の破壞を行ひ又は廣東省の東北部、廣西省の西南部に於ける山岳地帶に於て抵抗を繼續するものと豫想せられる

歳末を目前にして
經濟國防の運動
全島民擧げて國策順應

新年度第二年目の歳末を目前に此の間に相次いで起つた現象に對處して我國としては時局、即ち昭和十四年度經濟國防強調運動の目的を貫徹する爲に一段の努力を要する事が痛感されるのである、臺灣に於ても早くより緊張の氣分を一掃して眞の國力發展に邁進して居るのであるが、自ら省みるに制限して國民總動員本部が中心となつて左の如き國民運動を展開する事となつた

經濟戰強調運動

戰時大陸の物資に對し我が國は之に介入せず、又之に依つて特殊の利益を得ざるが如き一切の觀念を捨て擧國長期戰遂行の體制に邁進し且つ前方の物資確保の爲大陸に於ける經濟に關する勞力が擧國的に動員される事は勿論の事なるが、從つて各國民は從來消費の節約に耳目を傾ける事なく益々總合國力の發揮に向つて邁進する事が必要であり特に來る十二月一日より實施の國民貯蓄組合の拡充強化を期する事が必要である

一、物價統制の徹底的確保

1 新年度第二年目の歳末を目前に此の間に相次いで起つた現象に對して我國としては時局、即ち昭和十四年度經濟國防強調運動を動員して左記の諸項を實行すること

2 年賀狀、年賀電報の類は特に必要なる範圍に止めること

3 新年の宴會は新年度經濟國防強調運動の目的を貫徹する爲に一切之を廢止すること

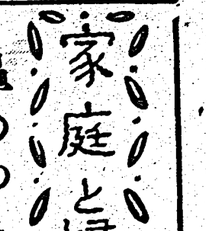
4 年賀、年賀電報の類は特に必要なる範圍に止めること

三、物資の節約、國防資材の擴充保全

1 物資の節約、國防資材の擴充保全に關する國民運動を展開し特に左記諸項の實行を期すること

2 物價停止に關する國民運動を展開し特に左記諸項の實行を期す

家庭と婦人



鼻のつまる病氣

最も多いのは鼻カタル

鼻がつまつて不快で仕方がないといふが、これから寒に向つて多くなりますの鼻のつまる病氣とその手當法について申し上げてみませう

先づ、鼻粘膜についてでありますが、それには非常に澤山の血管があつて所謂海綿狀組織と稱せらるる血管を作つてゐます。この血管網内血液が充滿すると粘膜は腫脹して鼻腔を閉塞しますから鼻がつまるのであります。この際鼻粘膜に血管を收縮せる藥液を塗布しますと、粘膜の充血が直ぐ除かれるので、鼻がすつきります「コカイン」「アドリナリン」「エフエドリン」等はこの作用を有しますがいづれも一定時間の後には逆に前より强い反動性充血が來ますから鼻は更に强くつまります

鼻のつまる病氣にはまだ種々ありますが、就中右のやうな理由で鼻がつまる病氣は急性及び慢性鼻粘膜炎の外鼻腔及副鼻腔の粘膜炎であります。これらの病氣は主として粘液腺組織の充血のために鼻がつまるのですから「コカイン」を鼻粘膜に塗つて鼻が通る病氣ではありません。その作用は僅か一時間以内しか續きませんし、一時間後には却つて强い鼻粘膜炎を起します。それ故これらの病氣の人が「コカイン」を使用し始めますと、一日に數回も使用して使用量を段々增さなければなりませんので極めて危險な狀態にかかるのですから素人が鼻に「コカイン」を塗布することは愼むべきことです

鼻がつまつて困る病氣中最も多いのは急性鼻粘膜炎と慢性鼻粘膜炎といふ名稱で呼ばれるものであります。就中急性鼻粘膜炎は俗に鼻カタルといはれる病氣で、これにはまた種々あります。就中急性のものは急性鼻粘膜炎と名づけられるもので、これは手術をするよりも外に治療のないものです。それはコカインその他の藥を塗布してもこの粘膜は治らないものです。その他の慢性鼻粘膜炎と稱せらるるものは多くは手術しなくても治る手術するのがよくないものもあるので、その治療は醫師に委ねます。

手術をした爲に經年不治の鼻前庭粘膜炎といふものを起す原因となることすらあります故、普通ある醫師に診察してもらふことです手術しなくても（粘膜の少部分を切除せずに）鼻粘膜を除くのですコカインの塗布は中毒の恐れがあるから醫師の手でやるがよいがやつてはいけません、最も鼻腔のものは鼻の中の血液を豐富の他の部分に鬱滯する方法、即ち手足の運動や水浴等でその月的を遂せられます、殊に毎日規則正しい散歩、マラソン、競技、各種のスポーツ等はいづれも鼻腔の粘膜性鼻炎を全治させるのに效があります、專門醫にみてもらつて鼻粘を知ることが肝要です

その他、急性鼻粘膜炎、急性鼻粘膜炎があつてこれ等は醫師の手當によつて粘液物を除去するより外に方法がありません

（醫學博士　窪川經廣）

離乳の完成した子には四回食

一日に三度食物を攝ることが、なかなか幼の育兒となつてゐるのですが、これも一定時間に定つた大人は別にこれを不思議とも、合理的かどうかとも考へずに同じやうに續きます。ところで、幼兒の胃腸ですが、これは小さくて一度に澤山入りません。食物の消化が大人なの五六時間では途中でお腹がすきます。それをお八つのお菓子で間居させてゐるのが現在の狀態です。これでは、發育に必要な榮養は攝れません。この缺點を補ふためには四回食がよいので、多くの實驗の結果からも、小兒榮養方面の權威者からも、四回食がよいといふことがいはれて、最近は、これに注意する人が多くなつてきました。

この四回食は、幼兒の胃の消化時間を基として發育榮養の旺盛な時に食物を與へるもので、必要な榮養を自然においしく攝れるやうになるのです。

時間的にいへば午前七時朝食、午前十一時晝食（一日の中で一番食いものにします）午後二時半間食、午後六時夕食との四回に分けて食事をすることで、いはゆる間食は全然なしです。お菓子は食後に與へます。食後にはそれほどたくさんはいものなど食べ尋ねるものではありません四回食を實行したお子さんは自然にお菓子の分量が減つてきます。

食後には、だん〳〵果物などをとるやうになります。小食だつた子供が自分に食べるやうになります勿論これは體質を改善した後の子供に實行することで、四五歳迄の子供に行つていただきたいことです。

一日に四回も料理を作るのは大變だ、親と子の食事を別にするのは手がかかるといふ人があるかも知れませんが、決してさう面倒でなく、一時半の食事には、普通の五分の時間をとれば十分です。そして、分量はその子供に適當しただけを攝ります。厳正はその參考により、一子供の體質等を考慮して夫々丁寧なるやうに願ひます。

豐敷と教育程度

出生率の傾向を見よ

一〇	二四	四・七八	一〇	二四	四・七八
一五	二九	四・七五	一五	二九	四・七四
二〇	三五	四・九四	二〇	三五	四・九四
四〇	五九	四・八八	四〇	五九	四・八八
六〇以上		五・三二	六〇以上		五・三二

となつてゐますが、この中で一ケ所だけ數少を示してゐる例外があります。なほ、家族に對する平均人數を平均して見れば四・七四となつてゐます

×

次に、夫婦の教育程度に依る出產率に就ては現在（本表）どうなつてゐるかと申しますと、無學と稱する部類に屬するの夫五・二八、初等程度夫四・八七、實五・四五、中等程度夫四・四一、實四・二七となつてゐますこれに依つて見ますと、教育程度の低い階級に子供が多い事が判ります。今、家族百について見ると

一〇歳	未滿	四・六〇	
一〇	一五	四・六九	
一五	一九	四・七二	

ここには省略いたしました

野菜のあく抜き

（農學士　岩田榮準）

蔬菜の調理に際して、アクにあくいといつて水洗ひ、水浸しを行ふ場合が屢々あります。多くの場合これはその成分を除去して、食味を向上し或は食品の外觀を良くすることであります。これによつて成分の損失を來すことがあれば、それは避けねばならぬことですが料理の種類によつてはそれは絕對的のものではありません

例へば、牛蒡を水に晒すのは蒼色して黑くなるのを防ぐためで、これは牛蒡に含まれてゐるテロシンといふ成分が酸化をうけるからですが、料理の種類によつては黑くなつても一向差支へないものもありますし、一方では野菜の纖維によつてどうしても水洗ひ水浸しをしないとまづくて食べられぬものもあります。

ところで、あく抜きに際し、一日經つて水洗ひする場合、或はこれを水洗ひの回數を多くすることと何れが成分の損失が多いかを調べてみると、一般に後者の方が前者よりも大きいといはれます。

冷え症は治る

冷えが、特に腰部に强く感ずるのは、子宮附屬器に異常があるので、子宮附屬器の充血鬱血を起す原因は何かと云へば、それは疲勞に基因する榮養不良の結果であります。この四回食は、幼兒の胃の消化時間を基として發育榮養の旺盛な時に食物を與へるもので、必要な榮養を自然においしく攝れるやうになるのです。

物價と冷え症

九・一八の物價停止令はあるにしても、此の冬の寒さに備へる家庭經濟の燃料には、頭を惱めなければならないでせう。

とりわけ、冷え症の女性にとつては大きな苦痛で、火鉢に凭りついてもブク〳〵し、炬燵に這入りきりでも膝が冷えて、まんじりと眠れない程な方は、今頃から苦痛の顏になつてゐます。

大體、人工的の暖で一時的に補ふ手は、一番姑息な方法ですからしてこたない生理上の健康破壞が最も必要です。

冷え症は治る

冷えが、特に腰部に强く感ずるのは、子宮附屬器に異常があるので、子宮附屬器の充血鬱血を起す原因は何かと云へば、それは疲勞に基因する榮養不良の結果であります。この四回食は、幼兒の胃の消化時間を基として發育榮養の旺盛な時に食物を與へるもので、必要な榮養を自然においしく攝れるやうになるのです。

原因二つ

では、子宮附屬器の充血鬱血を起す原因は何かと云へば、それは疲勞に基因する榮養不良の結果であります。この四回食は、幼兒の胃の消化時間を基として發育榮養の旺盛な時に食物を與へるもので、必要な榮養を自然においしく攝れるやうになるのです。

何時でも暖まつてゐます

二枚も薄着になりました

佐賀・西松浦・山代　幸田榮準

前略御免下さいませ。其後永らく御無沙汰致しまして申譯もございません。貴藥の御愛用にて私も遲蒔ながら身體となりました。これも偏にワセトン球のお蔭様でございます。この點にも感謝申上げます。

今年は、昨年よりも着物二枚程少く着て暮らす樣になり夜半すんでからも足が冷めたいと思ふ事もなく、何時でもあたたかつてゐます。こんな嬉しい事はありません。蓼科の方にも近づいて參りましたので又入院しなければなりませんので、貴藥の方のワセトン球を使用致し度いとおもひますから、廿四箇入代金引換便で御送り下さいませ。先づは乱筆にて御願ひまで。早々

高級婦人用蒸藥
有名病院婦人科使用
ワセトン球

冬の寒さでも

冷え症

の心配はありません

近代醫學の粹を聚めた新療法

内部から暖かさが壓し出で厚着が無駄になります

冷え症といつて、いはば一種の「病れ」なのです。この「病れ」は何から起るかと云へば、先づ一番多いのは有機性で、それに次いでは例へば腦溢血、腦出血、腦膜炎、腦腫瘍等の腦神經系統の病氣から來る冷え症があります。

勿論、鐵血等が冷えの原因になつてゐる事もありますが、婦人科の病氣が原因である冷え症に比べると物の數ではありません

さてその正當な治療法となると百種あつて一概なし、云はれる程ですが、現在、帝大病院婦人科を始め、全國有名病院醫院で使用されてゐる最新高級婦人藥ワセトン球は、婦人科の全般に亘る藥劑らしい三種の新藥法の出來る二つとない有力な藥で、醫學大學の敎授連中が、その實驗結果を、有名な婦人科雜誌に發表されてゐます

(イ)　卵巢藥法

これは消極的藥劑で、卵巢の作用と治療中を緩にする藥をねらいとしたもので、卵巢ホルモンを外用にて用ふる女性ホルモンを外用にて用ふる女性ホルモンを外用にて用ふる女性

馬に乘る猿

(15)

石川達三作

伊東顯畫

立志成功譚（二）

竹下社長の計畫した立志成功の慰安旅行といふのは、現代知名の士三十人ばかりを選んで、財界政界その他ひろく國民から仰ぎ見られる偉い人物を招き出し、一朝一夕にまとめて發表入りで貰らうといふのであつた。

「それは面白いですかねえ」と久山直には正直に賛成の意を表明した。彼にとつては全く新しい本しかも話はれなかつたのである。

「大丈夫、喜ばるやう。一人十五圓ぐらゐの原價として、三十人で四百五十圓。さうは高くない。一人十三圓で二十四人あればどうですよ。殘額二百十圓ぐらゐのご祝儀でも貰つたら？」

「さあ自信して見たいと言ひますが、會費が高くて旅行者を敢つて見ると、どうでせう。みんなあまり喜れないと思ひますがねえ」

「さうだねえ……」

と社長文治は今度は久山の顔をもつた。

「ご説成功といふ程の事もないが古いから知れませんね」

「いや、大丈夫です」

と久山直はひどく自信があつた。

「會員にならうと見すぼらしくて、何とか成功者になるか、立志成功譚とするか、兎に角喜れるですよ」

「はゝゝゝ」

と久山直は笑つて出した。しかし社長文治には聞もなかつた。むしろ、まだかゝる立志の話題であつた。

「本人たちに會はせるんですか」

「さうですよ」

「はゝゝ、本當に喜ぶまいかねえ」

「喜ぶでせう。それやもう喜んで喜ぶでや。いや、さうですね。實際、數三氏に會つてこの話をしただけでもどうやら、かういふものを出古いから知れませんね」

「いや、大丈夫です」

と久山直はひどく自信があつた。

「會員にならうと見すぼらしくて、何とか成功者になるか、立志成功譚とするか、兎に角喜れるですよ」

「みんなと言ふと……」

「その本に書いた名士がみんな會員ですよ」

「はゝゝゝ」

と久山直は笑つて出した。しかし社長文治には聞もなかつた。むしろ、まだかゝる立志の話題であつた。

「本人たちに會はせるんですか」

「さうですよ」

「はゝゝ、本當に喜ぶまいかねえ」

「喜ぶでせう。それやもう喜んで喜ぶでや。いや、さうですね。實際、數三氏に會つてこの話をしただけでもどうやら、かういふものを出

「なるほどねえ。さういふ計畫ですか」

と社長文治かにこにこと笑つた。

「いやどうも、いつもながら社長さんは、えらいところへ氣がつくですなあ。僕らも一つさういふまい計畫を立てて、千円ぐらゐほろうと儲けたいもんですなう。うちの娘がかうべも言つて居つたですよ。私は何も贅澤な暮しをしたいとは思ひませんけど、せめて西園寺ぐらゐはせんでも濟むやうな暮しをさせてくれつてねえ。どうも僕は貧乏人の癖に、貧乏臭いことが大嫌ひなんですよ」

「さうさう。他にもあるです。東西兩方にはどうしても四百圓はですよ。これは關かですからね。まあ町の金持へは二圓も出さんでも二千圓は大丈夫ですよ。はゝゝ……さあちよつと計畫をつけるで、うまく行つたら、特別に旅行料を出すやつ」

「なるほどねえ。さういふ計畫ですか」

と社長文治かにこにこと笑つた。

「いやどうも、いつもながら社長さんは、えらいところへ氣がつくですなあ。僕らも一つさういふまい計畫を立てて、千円ぐらゐほろうと儲けたいもんですなう。うちの娘がかうべも言つて居つたですよ。私は何も贅澤な暮しをしたいとは思ひませんけど、せめて西園寺ぐらゐはせんでも濟むやうな暮しをさせてくれつてねえ。どうも僕は貧乏人の癖に、貧乏臭いことが大嫌ひなんですよ」

「さうさう。他にもあるです。東西兩方にはどうしても四百圓はですよ。これは關かですからね。まあ町の金持へは二圓も出さんでも二千圓は大丈夫ですよ。はゝゝ……さあちよつと計畫をつけるで、うまく行つたら、特別に旅行料を出すやつ」

東寶新映畫

東京の女性

高田 保作

伏水 修

陸影 岡崎宏光

名人と謳はれたいい腕を持ちながら、妻君に身を持ち崩して、家を外に出歩いてばかりゐる亂きのない男の柴本恭一と、貧窮裏で人のいい二方の娘世話婆と、女手ゆを出たばかりの妹次代と四人の家族と姉の節子の間には既に戀愛が成立してゐるものと思ひ、自業半分の嫉妬としたセールスマンの森山が戀に自分に乘つて行くのだつたしかし、一昨年彼した次代は芯にはしつかりした心を持ち、恒に部長の溺愛のまゝおいて、安全に切り抜けて行つた。

その頃、父の柴次郎は自動車にはね飛ばされて重傷を負ひ、病院に入院しなければならない身體となつた。二家の經營も手節子の負担は更に大きくなつて行つた。とてもタイピストの些かの給料では、到底支へて行くことの出來ない負担だつた。窓を決した節子は木艦に決心を打ちあけて、その間の許に男でも難しいとされる自動車のセールスマンになつて、收入の增加を計らうとした。セールスマンになるためには、自動車の運轉も覺えなければならない。しかし、自動車を買つた父の柴次郎は、氣の强い運轉手や自動車と一緒に節子まで恐しいと云ひかれない感覺な貧乏たちに對抗して行くだけの僕氣もつまたけれどならない。しかし、自動車の販賣世界を思ふと、節子は決心の固さを變へなかつた。

「節子さんがそこまで決心してゐるなら、僕も出來るだけの援助をしませう」

と社長文治は今度は久山の顔をもつた。

「ご説成功といふ程の事もないが古いから知れませんね」

「いや、大丈夫です」

と久山直はひどく自信があつた。

「會員にならうと見すぼらしくて、何とか成功者になるか、立志成功譚とするか、兎に角喜れるですよ」

「みんなと言ふと……」

「その本に書いた名士がみんな會員ですよ」

「はゝゝゝ」

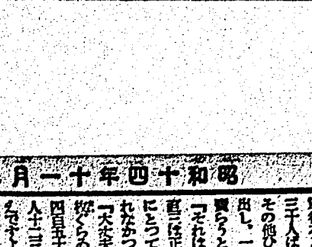
と久山直は笑つて出した。しかし社長文治には聞もなかつた。むしろ、まだかゝる立志の話題であつた。

「本人たちに會はせるんですか」

「さうですよ」

「はゝゝ、本當に喜ぶまいかねえ」

「喜ぶでせう。それやもう喜んで喜ぶでや。いや、さうですね。實際、數三氏に會つてこの話をしただけでもどうやら、かういふものを出



海外映畫短信

△アメリカ映畫界で製作、監督、主演及び脚本總指揮を兼ね獨裁を發揮してゐるのはチャーリイ・チャップリン唯一人であつたが今度一人四役の獨裁者ヒンケルを演ずる事になつた。これは廿四年で沙漠劇の演出に成功し、昨年度映畫界の覇者となつた「ハムレット」を演出してヒットラー獨逸ヒムラー獨逸宣傳相ゲーリング獨逸空軍大將ゲーリングの四役を演じて以來の獨裁者ヒンケルを演ずるのである。

△ユダヤ人迫害の獨逸を逃れて英國に歸化したエルザ・ランチェスターは「ヘンリー八世の私生活」「ヘンリー八世の妻」「ヘンリー八世の娘」「ヘンリー八世の戀人」「ヘンリー八世の友人」「ヘンリー八世の敵」「ヘンリー八世の死」「ヘンリー八世の遺言」「ヘンリー八世の遺産」「ヘンリー八世の遺品」「ヘンリー八世の遺物」「ヘンリー八世の遺骨」「ヘンリー八世の遺灰」「ヘンリー八世の遺髪」「ヘンリー八世の遺爪」「ヘンリー八世の遺歯」「ヘンリー八世の遺毛」「ヘンリー八世の遺皮」「ヘンリー八世の遺肉」「ヘンリー八世の遺血

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年十一月二十六日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千二百六十號

臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
社長　佐々木真一　人行發兌
臺北市榮町四丁目二番地
社報新日日新報社　所行發
電話代表局（二）二二五番　編輯局（二）二二六番　印刷局（二）二二七番
定價　本紙一部六錢　一ヶ月前金拾圓　三ヶ月前金參圓五拾錢　半ヶ年前金六圓　一ヶ年前金拾貳圓（日本國內及滿洲國外地發送料金共）
廣告料　特別一行十五字　壹圓　普通一行十字　壹圓　別段廣告料金ハ社ニ照會ノ事
振替貯金口座臺北二〇番　臺灣銀行臺北支店當座口座第一〇五三番

社說

南寧攻略と重慶への重壓

皇軍の廣西進駐は意義重大

南支派遣軍の所報部隊は、去る廿四日午後一時十分敵西省の牛都南縣を完全に占領するに至つた。本月十五日、北海西北欽州を陷落して後僅か十日、その間約二千米の距離を有し無血敵前上陸といふ輝かしい大戰果を收めると共に、敵殘兵敗將を收容せる敵最後の防衛線を突破して、敵西省內へ進入二十二日には南寧攻略の協力に任ずる一部隊を以て南寧の北方約百粁の地點を遮斷したのである。斯くて海南の協力により南寧攻略の態勢は全く整ひ、作戰の妙は時機の熟到を俟つて一擧に南寧を攻略するにあるのみとなつたのである。

今次の作戰は、南支那方面に於ける我が軍事行動の一環として、重慶政權の最後の拠點たる南寧攻略の爲に、敵の最後の補給路を斷つと共に、敵殘兵敗將を收容せる敵最後の防衛線を突破して、敵西省內へ進入二十二日には南寧攻略の協力に任ずる一部隊を以て南寧の北方約百粁の地點を遮斷したのである。斯くて海南の協力により南寧攻略の態勢は全く整ひ、作戰の妙は時機の熟到を俟つて一擧に南寧を攻略するにあるのみとなつたのである。斯くて海南の協力により南寧攻略の態勢は全く整ひ、作戰の妙は時機の熟到を俟つて一擧に南寧を攻略するにあるのみとなつたのである。

今次の作戰は、南支那方面に於ける我が軍事行動の一環として、重慶政權の最後の拠點たる南寧攻略の爲に、敵の最後の補給路を斷つと共に、敵殘兵敗將を收容せる敵最後の防衛線を突破して、敵西省內へ進入二十二日には南寧攻略の協力に任ずる一部隊を以て南寧の北方約百粁の地點を遮斷した

戰時體制下の經濟事情（完）

大陸發展と中心移動

北九州と臺灣との關係

自國は昨年十月の廣東攻略戰以後南支を始め南方との關係が益々深まり來ると共に海陸交通の增强による物資移動の激增が日に月に且つて來てゐる、而して日本の大陸發展に當面する南方發展に進む日本の中心が漸次西に移動しつつある事は否むことが出來ないであらう、此の點は門司を始め下關、若松、八幡、大牟田、久留米、直方、飯塚の十市を抱擁する北九州の工業地帶をその勢力圈とする有力な經濟團體所在地である、又臺灣關係の製糖資本の如きも從來此の點に重點を持つてゐる、即ち日本自國內は門司市大里に、明治は戶畑市に、臺灣製糖は同樣に門司市東本村字荒木と夫々製糖工場を置き原料糖を原ら臺灣に仰いでゐるのである、更に同製生產品として門司又は他港を經て臺灣へ移入されるものも少くない、斯く臺灣と關係の深い門司市大里に、明治は戶畑市に

汪政權に接近する各黨各派

中共の進攻に和平熱急騰

【重慶廿五日發】重慶のバロメーターともいふべき各種の動向並に諸般の情勢より觀察して、最近重慶に於ける和平運動は急激に擡頭しつゝあるものゝ如く、これは、第三國、又は重慶に二心を抱く者の策動に依つて、表面化しつゝあるものゝ如く、重慶當局は之等和平運動の擡頭に對し、極力これが抑壓に努めつゝあるものゝ如く、これは、第三國、又は重慶に二心を抱く者の策動に依つて、表面化しつゝあるものゝ如く、重慶當局は之等和平運動の擡頭に對し、極力これが抑壓に努めつゝあるものゝ如く、

一、C・C團、陳立夫を領袖とするもので二九一五年所謂國民黨員を糾合して成立せる秘密結社で、國家主義を標榜し共產黨、國家主義派等を極力排撃し、國民黨の獨裁的地位を確立せんとするものである

二、軍統局、戴笠を中心とするもので、軍事委員會調査統計局と稱し、軍事委員會直屬の諜報機關であるが、實際は蔣介石の私的諜報機關である

三、軍政部、何應欽、陳誠を中心とするもので、軍政部の實權を握つてゐる

四、政學系、張群を中心とするもので、國民黨內右の西山會議派に屬する

五、桂系、李宗仁、白崇禧を中心とするもので、廣西軍閥の系統を引く

六、中央軍、中國、交通の兩行に肩を張る新興財閥で、孔祥熙、宋子文、宋靄齡、宋美齡等を始め、孔、宋兩家の一族で殆んど獨占してゐる

七、社民黨、陳嘉庚の手引した華僑の團體を背景とするもので、一九三〇年には第四千餘名を擁するの勢力を有したが、その後は漸次衰退した

八、中國青年黨、國民黨內に於ける一小黨派で、曾琦、左舜生、李璜、陳啓天、陳立夫等が首領となつてゐる

九、第三黨、一九二八年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十一、第三黨、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

四十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

五十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

六十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

七十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

八十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

九十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百二十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百三十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百四十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百五十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百六十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百七十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百八十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

百九十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百二十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百三十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百四十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百五十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百六十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百七十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百八十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

二百九十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百二十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百三十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百四十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百五十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百六十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百七十九、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十一、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十二、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十三、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十四、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十五、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十六、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十七、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は僅少である

三百八十八、第三勢力、一九二七年頃より組織され始めた新興勢力で、その數は

激流

(第十回)

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

冬薔薇と鯨（十二）

食堂へ出ると、かへして、食卓に向きうて坐ると、瞬子は、瞬子の愛嬢を飾つけ、自分にはサンザの白を持つて來させて口をつけながら、

「この頃、どうしてるの」

瞬子は卽、彼の生靈丹を黒繻絨に載せて口へ運びかけて、ジロリと眼をつかひ、

「いつもの通りよ」

同じ部に住みながら、こんな問答も妙なものだが、これが、たまに二人が顔を合せた時の互ひのきまり文句になつてゐた。意味などあるのではなく、おはやうといふくらゐの挨拶だつた。

それはともかく、改めて見ると瞬子は、もうこれで半月ほど瞬子に逢つてゐなかつた。

風邪気味で、ずつと殺風景な食卓を前にせてゐたし、勝くなつてから離け嫌がついて、出勤の時間にしか食堂へ降りて行かなかつたのだ。

今さらはよく判らなかつたが、かうして眼の前に瞬子に向き合つて坐ると、この半月ばかり逢はないでゐるうちに、瞬子がまるつきり別な眼のやうになつてゐるのに氣がついた。

（おやどうしたんだらう？）

眼も顔もいつものままだが、手頸などはひどく細くなつて、眼の下に薄い隈のやうなものが出來た。

ラヂオ

【七・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【七・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【七・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【八・〇〇】ニュース

【八・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【八・四〇】家庭料理（新立）（再）

【八・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【九・〇〇】子供の時間（東京）

【九・四〇】講談（落語）生活のハーモニイ…松中昌彦、伊藤一郎

【一〇・〇〇】管絃樂（ベートーベン）交響樂第一番ハ長調作品二一（東京）

【一〇・五〇】午前の時報（東京）

【一一・〇〇】ラヂオ體操（東京）

【一一・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一一・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一一・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一二・〇〇】ニュース

【一二・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一二・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一二・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一三・〇〇】子供の時間（東京）

【一三・三〇】管絃樂（ベートーベン）交響樂第一番ハ長調作品二一（東京）

【一三・五〇】午前の時報（東京）

【一四・〇〇】ラヂオ體操（東京）

【一四・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一四・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一四・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一五・〇〇】ニュース

【一五・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一五・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一五・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一六・〇〇】子供の時間（東京）

【一六・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一七・〇〇】ラヂオ體操第一

【一七・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一七・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一七・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一八・〇〇】ニュース

【一八・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一八・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一八・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一九・〇〇】子供の時間（東京）

【一九・四〇】講談（落語）生活のハーモニイ…松中昌彦、伊藤一郎

【二〇・〇〇】管絃樂（ベートーベン）交響樂第一番ハ長調作品二一（東京）

【二〇・五〇】午前の時報（東京）

【二一・〇〇】ラヂオ體操（東京）

【二一・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【二一・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【二一・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【二二・〇〇】ニュース

【二二・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【二二・四〇】家庭料理（新立）（再）

【二二・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【二三・〇〇】子供の時間（東京）

【二三・三〇】管絃樂（ベートーベン）交響樂第一番ハ長調作品二一（東京）

【二三・五〇】午前の時報（東京）

【二四・〇〇】ラヂオ體操（東京）

【二四・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【二四・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【二四・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【二五・〇〇】ニュース

【二五・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【二五・四〇】家庭料理（新立）（再）

【二五・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【二六・〇〇】子供の時間（東京）

【二六・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【二七・〇〇】ラヂオ體操第一

【二七・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【二七・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【二七・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【二八・〇〇】ニュース

【二八・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【二八・四〇】家庭料理（新立）（再）

【二八・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【二九・〇〇】子供の時間（東京）

【二九・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【三〇・〇〇】ラヂオ體操第一

【三〇・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【三〇・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【三〇・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【三一・〇〇】ニュース

【三一・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【三一・四〇】家庭料理（新立）（再）

【三一・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【三二・〇〇】子供の時間（東京）

【三二・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【三三・〇〇】ラヂオ體操第一

【三三・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【三三・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【三三・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【三四・〇〇】ニュース

【三四・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【三四・四〇】家庭料理（新立）（再）

【三四・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【三五・〇〇】子供の時間（東京）

【三五・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【三六・〇〇】ラヂオ體操第一

【三六・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【三六・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【三六・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【三七・〇〇】ニュース

【三七・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【三七・四〇】家庭料理（新立）（再）

【三七・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【三八・〇〇】子供の時間（東京）

【三八・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【三九・〇〇】ラヂオ體操第一

【三九・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【三九・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【三九・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【四〇・〇〇】ニュース

【四〇・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【四〇・四〇】家庭料理（新立）（再）

【四〇・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【四一・〇〇】子供の時間（東京）

【四一・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【四二・〇〇】ラヂオ體操第一

【四二・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【四二・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【四二・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【四三・〇〇】ニュース

【四三・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【四三・四〇】家庭料理（新立）（再）

【四三・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【四四・〇〇】子供の時間（東京）

【四四・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【四五・〇〇】ラヂオ體操第一

【四五・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【四五・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【四五・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【四六・〇〇】ニュース

【四六・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【四六・四〇】家庭料理（新立）（再）

【四六・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【四七・〇〇】子供の時間（東京）

【四七・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【四八・〇〇】ラヂオ體操第一

【四八・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【四八・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【四八・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【四九・〇〇】ニュース

【四九・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【四九・四〇】家庭料理（新立）（再）

【四九・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【五〇・〇〇】子供の時間（東京）

【五〇・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【五一・〇〇】ラヂオ體操第一

【五一・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【五一・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【五一・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【五二・〇〇】ニュース

【五二・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【五二・四〇】家庭料理（新立）（再）

【五二・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【五三・〇〇】子供の時間（東京）

【五三・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【五四・〇〇】ラヂオ體操第一

【五四・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【五四・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【五四・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【五五・〇〇】ニュース

【五五・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【五五・四〇】家庭料理（新立）（再）

【五五・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【五六・〇〇】子供の時間（東京）

【五六・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【五七・〇〇】ラヂオ體操第一

【五七・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【五七・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【五七・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【五八・〇〇】ニュース

【五八・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【五八・四〇】家庭料理（新立）（再）

【五八・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【五九・〇〇】子供の時間（東京）

【五九・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【六〇・〇〇】ラヂオ體操第一

【六〇・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【六〇・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【六〇・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【六一・〇〇】ニュース

【六一・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【六一・四〇】家庭料理（新立）（再）

【六一・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【六二・〇〇】子供の時間（東京）

【六二・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【六三・〇〇】ラヂオ體操第一

【六三・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【六三・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【六三・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【六四・〇〇】ニュース

【六四・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【六四・四〇】家庭料理（新立）（再）

【六四・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【六五・〇〇】子供の時間（東京）

【六五・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【六六・〇〇】ラヂオ體操第一

【六六・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【六六・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【六六・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【六七・〇〇】ニュース

【六七・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【六七・四〇】家庭料理（新立）（再）

【六七・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【六八・〇〇】子供の時間（東京）

【六八・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【六九・〇〇】ラヂオ體操第一

【六九・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【六九・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【六九・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【七〇・〇〇】ニュース

【七〇・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【七〇・四〇】家庭料理（新立）（再）

【七〇・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【七一・〇〇】子供の時間（東京）

【七一・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【七二・〇〇】ラヂオ體操第一

【七二・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【七二・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【七二・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【七三・〇〇】ニュース

【七三・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【七三・四〇】家庭料理（新立）（再）

【七三・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【七四・〇〇】子供の時間（東京）

【七四・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【七五・〇〇】ラヂオ體操第一

【七五・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【七五・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【七五・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【七六・〇〇】ニュース

【七六・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【七六・四〇】家庭料理（新立）（再）

【七六・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【七七・〇〇】子供の時間（東京）

【七七・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【七八・〇〇】ラヂオ體操第一

【七八・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【七八・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【七八・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【七九・〇〇】ニュース

【七九・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【七九・四〇】家庭料理（新立）（再）

【七九・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【八〇・〇〇】子供の時間（東京）

【八〇・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【八一・〇〇】ラヂオ體操第一

【八一・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【八一・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【八一・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【八二・〇〇】ニュース

【八二・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【八二・四〇】家庭料理（新立）（再）

【八二・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【八三・〇〇】子供の時間（東京）

【八三・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【八四・〇〇】ラヂオ體操第一

【八四・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【八四・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【八四・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【八五・〇〇】ニュース

【八五・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【八五・四〇】家庭料理（新立）（再）

【八五・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【八六・〇〇】子供の時間（東京）

【八六・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【八七・〇〇】ラヂオ體操第一

【八七・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【八七・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【八七・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【八八・〇〇】ニュース

【八八・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【八八・四〇】家庭料理（新立）（再）

【八八・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【八九・〇〇】子供の時間（東京）

【八九・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【九〇・〇〇】ラヂオ體操第一

【九〇・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【九〇・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【九〇・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【九一・〇〇】ニュース

【九一・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【九一・四〇】家庭料理（新立）（再）

【九一・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【九二・〇〇】子供の時間（東京）

【九二・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【九三・〇〇】ラヂオ體操第一

【九三・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【九三・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【九三・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【九四・〇〇】ニュース

【九四・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【九四・四〇】家庭料理（新立）（再）

【九四・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【九五・〇〇】子供の時間（東京）

【九五・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【九六・〇〇】ラヂオ體操第一

【九六・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【九六・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【九六・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【九七・〇〇】ニュース

【九七・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【九七・四〇】家庭料理（新立）（再）

【九七・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【九八・〇〇】子供の時間（東京）

【九八・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【九九・〇〇】ラヂオ體操第一

【九九・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【九九・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【九九・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一〇〇・〇〇】ニュース

【一〇〇・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一〇〇・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一〇〇・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一〇一・〇〇】子供の時間（東京）

【一〇一・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一〇二・〇〇】ラヂオ體操第一

【一〇二・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一〇二・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一〇二・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一〇三・〇〇】ニュース

【一〇三・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一〇三・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一〇三・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一〇四・〇〇】子供の時間（東京）

【一〇四・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一〇五・〇〇】ラヂオ體操第一

【一〇五・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一〇五・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一〇五・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一〇六・〇〇】ニュース

【一〇六・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一〇六・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一〇六・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一〇七・〇〇】子供の時間（東京）

【一〇七・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一〇八・〇〇】ラヂオ體操第一

【一〇八・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一〇八・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一〇八・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一〇九・〇〇】ニュース

【一〇九・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一〇九・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一〇九・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一一〇・〇〇】子供の時間（東京）

【一一〇・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一一一・〇〇】ラヂオ體操第一

【一一一・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一一一・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一一一・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一一二・〇〇】ニュース

【一一二・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一一二・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一一二・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一一三・〇〇】子供の時間（東京）

【一一三・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一一四・〇〇】ラヂオ體操第一

【一一四・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一一四・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一一四・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一一五・〇〇】ニュース

【一一五・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一一五・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一一五・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一一六・〇〇】子供の時間（東京）

【一一六・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一一七・〇〇】ラヂオ體操第一

【一一七・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一一七・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一一七・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一一八・〇〇】ニュース

【一一八・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一一八・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一一八・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一一九・〇〇】子供の時間（東京）

【一一九・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一二〇・〇〇】ラヂオ體操第一

【一二〇・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一二〇・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一二〇・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一二一・〇〇】ニュース

【一二一・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一二一・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一二一・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校卒業程度）三、修業年限（六年）四、學科目（東京）

【一二二・〇〇】子供の時間（東京）

【一二二・三〇】夕方の音樂（レコード）交響樂第一組曲ベートルーシュカ（ストラヴインスキー作曲）

【一二三・〇〇】ラヂオ體操第一

【一二三・一〇】朝の技操、ラヂオ體操第一今週の指導者

【一二三・二〇】朝の修養（各日異）斎藤校士の講義（三）川口孝二郎

【一二三・五〇】朝の音樂（レコード）吹奏樂（一合唱の水車（コープ作曲）口笛吹きと犬（プライヤー作曲）蓄音機コロムビア吹奏樂團

【一二四・〇〇】ニュース

【一二四・一〇】國語（カレンダー（續）北支開發の取扱ひ…三宅領水

【一二四・四〇】家庭料理（新立）（再）

【一二四・五〇】北支第一國際學校設置計畫大綱案一（概要）二、生徒の資格（資格のみ、選擇義務學校

（第三種郵便物認可）　昭和十四年十一月二十六日（日曜日）　臺灣日日新報社　第一万四千二百六十號　（五）

青年學校 聯合演習終る

臺中一帶で壯烈な拂曉戰

【台中電話】大肚山麓の所屬隊に屬した全島青年学校野外演習參加者は廿四日夜を睡めず作戰に從事したが、一夜も休むことなく二十四日午前十二時夜間戰鬪を合圖に南北兩軍行動を開始し晝間の疲れも見せず意氣益々昂り、北軍は大肚南北陣地を經て台中方面に向け進軍、南軍は臺中公園を中心に陣地を構築して之を迎へ撃つ態勢を採つた

【台中電話】全島初めての青年學校總合演習に中央審判官長として海軍の某武官と共に參加した軍司令部岡田大佐は記者團に對し次の如く語つた

今度の演習は學校で一年間訓練した學生團の成果を綜合發揮せしめる點に重點を置いたが久し振りに多數の學生を動員し實彈射撃を行ひ又夜間行軍を實施したが學生團の元氣旺盛なのには驚いた

【台中電話】臺中州下青年學校總合演習は廿四日午後九時頃から大肚山麓に於て南軍と北軍とが激突し午後十時頃迄に南軍の勝利に歸し北軍は大肚南北陣地を經て台中方面に向け進軍、集合、步兵砲を以て砲兵陣地に於て射撃を行ひ、小林總督閣下（總督府總務長官）、松岡知事官房長官等の觀覽あつて總督閣下より講評があつた

【東港電話】昭和十四年五月二日方面の演習に於て名譽の戰死を遂げた元東港郡守故池永一男伍長の遺骨は廿四日午後九時五十六分東港驛着列車で遺族、郡守官房原警察課長、兩郡役所關係官等多數の出迎を受け無言の凱旋をした

【斗六電話】斗六小學校及斗六幼稚園では廿四日午前九時より全島一齊に大運動會を開催

平素訓練の成果を 綜合發揮せしめた

中央審判長 福田大佐談

【台中電話】臺中州下青年學校總合演習に中央審判官長として海軍の某武官と共に參加した軍司令部岡田大佐は記者團に對し次の如く語つた

今度の演習は學校で一年間訓練した學生團の成果を綜合發揮せしめる點に重點を置いたが久し振りに多數の學生を動員し實彈射撃を行ひ又夜間行軍を實施したが學生團の元氣旺盛なのには驚いた

學生 總の合同訓練行軍で平素訓練の成果を如實に發揮

【台中電話】臺中州下青年學校總合演習は廿四日午後九時から大肚山麓に於て南軍と北軍とが激突し午後十時頃迄に南軍の勝利に歸し北軍は大肚南北陣地を經て台中方面に向け進軍、集合、步兵砲を以て砲兵陣地に於て射撃を行ひ、小林總督閣下（總督府總務長官）、松岡知事官房長官等の觀覽あつて總督閣下より講評があつた

故池永伍長の 遺骨凱旋

【東港電話】昭和十四年五月二日方面の演習に於て名譽の戰死を遂げた元東港郡守故池永一男伍長の遺骨は廿四日午後九時五十六分東港驛着列車で遺族、郡守官房原警察課長補山街長以下官民兒童等多數の出迎を受け無言の凱旋をした

【斗六電話】斗六小學校及斗六幼稚園では廿四日午前九時より全島一齊に大運動會を開催

皇軍へ慰問袋

（慰戰文山崎縣知事が作製した臺灣婦人慰問袋を前に愛國發言

六千餘戶の全高砂族 大麻を奉齋

高雄州理蕃課で計畫

【高雄電話】高雄州理蕃課では皇紀二千六百年を下して州下高砂族六千二十八戶に對して皇民化の徹底を期すべく一戶一大麻を奉齋せしめて敬神崇祖の觀念に努め日本精神傳導を促進せしめると共に

淡水郡敎育會總會 決議事項

【淡水電話】淡水郡敎育會總會は廿四日午前十時より女子公學校講堂で開催した、會員九十名出席、郡守官房主事、總督府理蕃課長、總督府理蕃課事務官、總督府警務局衛生課長、州內各街庄長、警察官、各公學校長、國語學校教諭、臺北帝大醫學部教授、臺北醫專教授、臺北高等學校教授、臺北第一高女教諭、臺北第一師範學校教諭、臺北第一中學校教諭、臺北第二中學校教諭、臺北第三中學校教諭、臺北第一高女教諭、臺北第二高女教諭、臺北第三高女教諭、臺北第一師範學校教諭、臺北第二師範學校教諭、臺北第三

厦門の舊蹟めぐり（二）

厦門支局　石川汎

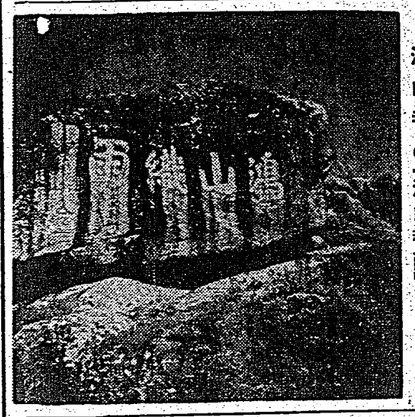
二、萬壽松齋　萬壽巖

厦門の町はづれ禾山に向ふ西郊路より右に入ると將軍嗣にぶつかる。吳氏將軍の廟である。ここより廟に向つて進み、墓の多い丘を過ぎると萬壽巖である。寺前に放生池があるが既に水はなく雜草の茂るままである。山門に「萬壽巖」の扁額があり、その奥の正殿に「無量壽佛」の大字を額する。又右手の石に「万壽松齋」民國八年黃仲訓の書がある。右手に田通古洞があり、その奥の間より梯子をかけて裏山に通じ、松が出來、觀音洞がある。萬壽巖は二名山切絶の法燈に依ること万餘松齋の称があるとされば開山二つ安置してある。傳ふる所によれば宋の開禧六年林一鶚が作つた鐘で寺に納めてあつたが、万曆年間燬毀寺は荒廢し、鐘は土中に埋れて行方が知れなかつた。隣県安之を發見、萬曆年間に再び鑄造して本寺に納めたと云ふ。鐘は現在内ですけたこの小さい鐘は微妙な音を傳へる。

三、鴻山圖雨　鴻山寺

鴻山寺は開明禪寺、唐時代市區改正により出來た門の東里、大牛里の入口路に位置する。上に寺の額あつて鴻圖雨と書かれてある。この名がある。之は第一代禪山圖雨で現在の住第二代である。師も兩方を支へて居た石を建築に持ち運んだ為雨にあつて壞れ、之に因門八景の一つは消失したが、その後更にその石の後に立つた石に鴻山圖雨の字を刻つたものである。

萬壽一未の年壁に水滴木本、古蹟の書が入口に刻せられてゐる。又鐘樓古跡、新山圖の字があり、現在のさびやかな寺は民國廿二年頃開してゐたものを重修せるものである。此處の鐘樓は万曆二十年頃のもので、二百餘の海辺下の國際にあり、二百餘の海辺下の國際にあり、つてその形は鴻の卵の如く、鴻山圖雨の四字を鐫る。それは風の為雨が平たいなりの上をすべり落ちる時文字に流れが交叉し、殊に鐘の音を傳へる。



鴻山寺の「鴻山積雨」

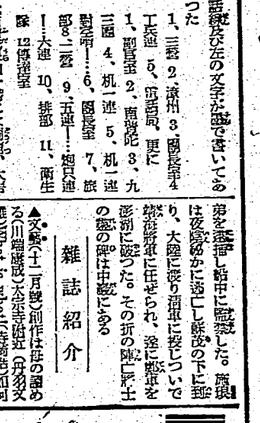
大悲殿

南普陀にある大悲殿

四、五老凌霄一五老山

（南普陀）

南普陀は厦門市の東約二哩、五老山麓にあり、五老山の名は五人の老人の頭の形をしてゐるので起つたと傳へられ、傍に似た岩石がある。南普陀は厦門第一の名刹。宋朝の創建（一説には唐時代開創）が建てたと云ふ）が重修寺を五老山麓に遷立、元に至り荒廢その後に遷したのを明の洪武中興せる。現在の殿宇は清の光緒年間の再建である。



（東寶　山根寿子）

批評と紹介

雜誌紹介

▲文藝（十二月號）創作は毎の如く（川端康成）"Full is what"（横光利一）"The Mountain"（川端康成）"The Mountain"（横光利一）"The Mountain"（川端康成）"The Mountain"（横光利一）"The Mountain"（川端康成）"The Mountain

勇士の英靈を祀りきのふ臺北市で市葬

軍官民多數參列して執行

公の選定に與ふ所極めて大なり請士氏以て限すべきなり各日並に與儀を擧行せらるるに當り恭しく弔す英靈奴くは謝げよ

昭和十四年十一月二十五日
遺族總代　海軍大將　小林　躋造

昭和十四年十一月二十五日
長男北市尹正五位勳四等　石井　龍猪

小林總督の弔辭

勇ましき故陸軍砲兵少佐後宮八郎君及び〇〇士の英靈に告ぐ

今茲臺灣正義の師を支那に進めらるや諸士は命を捨て勇敢軍に從ひ日夜敵勢力剛兇く其の任務を盡し武勳赫々たるものありしに不幸聖業半にして逝かる痛惜可堪へ爲めり遺族の悲嘆又た如何ぞや諸士が忠勇義烈の行爲は國民の模範として永く後昆に傳へ仰ぎ慕はしむること足らん

今や全支の聖業殆んど成就せんとし而して東洋平和永遠の基礎茲に確固不動たらんとするや諸士の英靈天に在りて地に在りて必ずや之を嘉し給ふべきを信ず

茲に謹んで諸士の英靈を弔ふ

兒玉軍司令官弔辭

維時昭和十四年十一月二十五日故陸軍砲兵少佐後宮八郎君以下〇〇名戰歿諸勇士の英靈を弔ふ

昭和十四年十一月二十五日
遺族總代　海軍大將　小林　躋造

昭和十四年十一月二十五日
正三位勳一等功五級　兒玉　友雄

馬公要港部司令官弔辭

維時昭和十四年十一月二十五日故陸軍砲兵少佐後宮八郎君以下〇〇名戰歿諸勇士の英靈を弔ふ

昭和十四年十一月二十五日
從三位勳一等功五級　兒玉　友雄

公の選定に與ふ所極めて大なり請士氏以て限すべきなり各日並に與儀を擧行せらるるに當り恭しく弔す英靈奴くは謝げよ

昭和十四年十一月二十五日
遺族總代　海軍大將　小林　躋造

昭和十四年十一月二十五日
正三位勳一等功五級　兒玉　友雄

兒玉軍司令官弔辭

維時昭和十四年十一月二十五日故陸軍砲兵少佐後宮八郎君以下〇〇第士の英靈を弔ふ

今茲臺灣正義の師を支那に進めらるや諸士は命を捨て勇敢軍に從ひ日夜敵勢力剛兇く其の任務を盡し武勳赫々たるものありしに不幸聖業半にして逝かる痛惜可堪へ爲めり遺族の悲嘆又た如何ぞや諸士が忠勇義烈の行爲は國民の模範として永く後昆に傳へ仰ぎ慕はしむること足らん

今や全支の聖業殆んど成就せんとし而して東洋平和永遠の基礎茲に確固不動たらんとするや諸士の英靈天に在りて地に在りて必ずや之を嘉し給ふべきを信ず

茲に謹んで諸士の英靈を弔ふ

馬公要港部司令官弔辭

維時昭和十四年十一月二十五日故陸軍砲兵少佐後宮八郎君以下〇〇名戰歿諸勇士の英靈を弔ふ

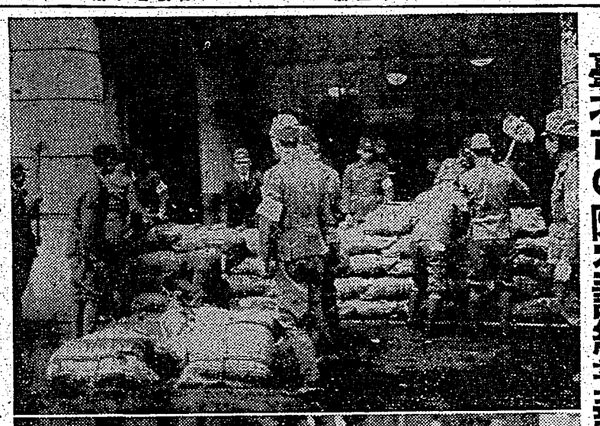
昭和十四年十一月二十五日
從三位勳一等功五級　兒玉　友雄

一絲亂れぬ統制下に臺北市の防空訓練

實戰さながらに行はる

臺北市の防空訓練畫報

（上）臨時公共避難所を急設する工作班
（下）炊事準備の配給班



兵役に關する

諸屆につき注意事項

台北市役所では兵役に關する諸屆に就いて次の通り市民の注意を促してゐる

一、昭和十五年に徴兵檢査を受くべき子弟を有する戸主にして未だ徴兵適齢届を提出しをらざる者は速やかに本籍地市區町村長宛同届を提出せられ度し（届出期日は十月三十日迄）

二、本年徴兵檢査を受ける第一、第二補充兵に編入せられたる者にして當市に在住の者は十月一日より一週間以内に當市に出頭すること

三、一週間以内に必要の證明書を受け出發せんとするには少くとも出發二週間以前に願出すること

四、以上屆出に關し必要の證明書は當所兵事課に備付あるに付交付を受けられ度し

尚上京滯在及歸郷に關する證明書は當所兵事課及管内各出張所にて交付せらるるに當り本人の戸籍謄本又は抄本を添付し出頭せられ度し

欽州灣敵前上陸の陰げに咲く測量隊

報いられた八ケ月間の苦闘

【海口二十五日發同盟特派員】未曾有の暴風を衝いての欽州灣敵前上陸は昨年七月中旬以來實に八ケ月間の長期に亘り敵の嚴重なる警戒の下に行はれたのであるが、この間陸海軍協同の下に上陸作戰の基礎工作として敵前上陸地點の測量に當つた海軍測量隊の苦心は實に並大抵のものではなかつた

潜込み

危險な任務に自ら志願して潜入したり、或は水路を探るために小舟に乗つて敵前上陸當時よりも一層嚴重になつた敵の警戒網を突破して敵前上陸地點の測量に當つた勇士の數は實に數十名に上つてゐるのである

糧食を

極めて大きな役割を果したのであつた

偲ばれて

過去數回にわたる敵前上陸演習に參加され統制下に整然と行動された勇士の數々の殊勳を偲ばれて全臺北各地防空關係官は本部より「大和競」は廿五日午前七時二分東京羽田飛行場を出發、勢ひ込み海上測量を始めた艦に當る暴露されたいために心さたボン〳〵船に

糧食を

極めて大きな役割を果したのであつた

偲ばれて

過去數回にわたる敵前上陸演習に參加され統制下に整然と行動された勇士の數々の殊勳を偲ばれて全臺北各地防空關係官は本部より

新竹市の市葬

【新竹通訊】今回の事變で名譽の戰死を遂げた新竹出身の故陸軍歩兵上等兵松山重次郎君並に同市故參謀本部附陸軍步兵少佐伊望君の市葬は二十五日午後二時半より新竹公會堂前廣場に於て一番ケ瀬知事外地方官民、學校生徒兒童等多數參列の下に盛大嚴肅に執行され、後四時半終了した

阿部首相

東京から飛行機で神詣で

【東京二十五日發本社特電】陸軍大將阿部信行氏は陸軍の首相阿部信行氏は陸軍の首相阿部信行氏は陸軍の首相

神宮代表の座談會 ②

正味の練習二時間

苦戰を語る相良選手

笹盛　今度は十二種目の代表の方方が選ばれた訳でありますが此處に居られる蹴球部の相良君からそちらへ御願にお話を伺ひたいと存じます、技術上の點或は外觀的に見た大會等何でも結構、相良さん一つ…

相良　蹴球部を代表しまして私と高商金子君が今度の大會へ參加したのでありますが、私等の試合その他に就きまして申上げて見度いと存じます

私等の試合は田園調布のコートで行はれました、二十九日の午前九時にコートへ參りましたが私共の試合の番が廻つて來たのは十一時半をすぎた頃だつたと思ひます、金子君はコートに參りますと、金子君はコートに參れない故かかくカツトされた譯は必ずミスしてゐました、あれがコンクリートのコートからサンドコートに移つての一番初めだつたのです、次に私が蹴球の山際と合ひましたが山際は今度關東のNO2から位の人で六日から行はれた各本選手權には八01の選手でありますが、昨年01の選手でありますが、撃つたに二人が一しよになつてやつた所がなく連絡がうまく取れた

▲シングルス二次戰（3）の勝者　根岸——（2）の勝者　山本——北斗公運動會【北斗電話】

台中州北斗公學校では去る二十三日午前九時より秋季運動會を來賓田部郡守、南勢區長、各小公學校長、同校職員の下に同校運動場に於て開催した、當日は滿校生徒いい、それでゲーム中に乱れに一つかこつしか來ず蹴金子君の方へ行くのです、それにダブレミスが多かつた譯ですが試合が濟んでから山田、武田の兩君は「あゝ云ふ風に負けてゐたに」と云つてゐました

結局蹴球の方の練習としましては、今度は金子君が蹴球の爲出發が遲れ、正味練習したのは係か二時間と云ふ「慌」しさだつたのです、二十七日に着きまして台銀クラブで練習をしたいと存じます、今度の大會では一般に攻初から積極的に見る日和で二千餘名の若き紳士淑女のアトラクションに何れも來賓一同を魅了した五十四回と歴史ある母校の榮譽の爲に一致協力應援に參加した事は實に感激の至りであります

獨、冬季五輪

大會を放棄

【ベルリン二十四日發同盟】ドイツは今冬ガルミッシュ・パルテンキルヘンの開催豫定であつた第五回冬季オリムピック大會を放棄する事に決し、二十四日午後ドイツ、オリムピック委員會委員長チャンマー・ウント・オステン及び冬季オリムピック組織委員會委員長リッター・フォン・ハト岡氏の名をもつてその當局にたし、右は英佛との和平工作が英佛に有利に展開が長期戰となるを豫期してこの旅客となつたものでドイツの大戰に對する非常な決意を表明するものとして注目されてゐる

永井松三委員談

【東京發二十五日發同盟】國際オリムピック委員永井松三氏は獨のオリムピック委員會からドイツは二度迄も參加を豫定してをり今回も準備が殆んどなつた以上變上も致し方なく外に策としてもあるまい

大相撲大阪場所

大阪發同盟通信】大阪相撲本場所は二十一日午前八時から開場された、主なる勝負は次の通りである

▽東二段　○川岩　●加古川
▽東二段　○川岩　●加古川
▽東二段　○川岩　●加古川